

りそな銀行、埼玉りそな銀行への ESG 評価サービスの提供開始

投信評価・コンサルティング会社の三菱アセット・ブレインズ株式会社(本社:東京都港区、取締役社長:鱸正明、以下「MAB」)は、株式会社りそな銀行(以下、「りそな銀行」)および株式会社埼玉りそな銀行(以下、「埼玉りそな銀行」)に対して、ESG 評価サービスの提供を開始したことをお知らせいたします。

りそな銀行、埼玉りそな銀行では、資産形成のサポートを通じた SX^(※1)の実現を目指して、店頭取扱い投信商品の選定プロセスに ESG 投資の観点を取り入れることを企図していました。今般、MAB の提供する ESG 評価サービスに、りそな銀行、埼玉りそな銀行による評価を加味して総合判定を行う、独自の商品選定プロセスの構築にいたりました。MAB は、今後も各運用会社や個々のファンドにおける ESG 投資の取組み水準を維持、向上させるべく、定期モニタリング等を通じて継続的に支援してまいります。

※1 SX とは、「Sustainability Transformation(サステナビリティ・トランスフォーメーション)」の略称です。りそなグループでは「持続可能な社会に向けた世の中の変化を先取りし、企業のビジネスモデルや個人のライフスタイルを自ら変化させていくこと」と整理しています。

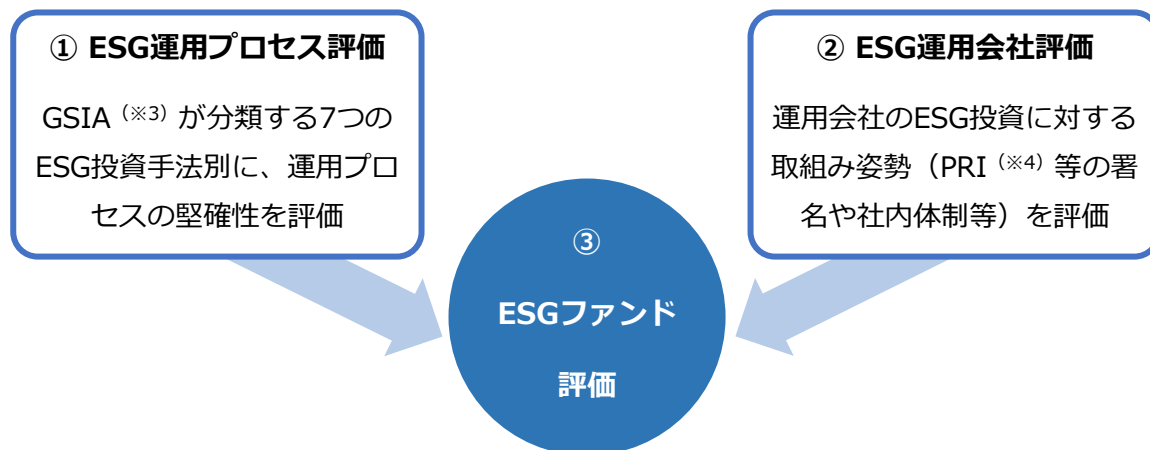
MAB の ESG 評価サービスは、ESG 投資に関する運用プロセスの堅確性や運用会社の ESG 投資への取組み姿勢を評価するものです。運用会社が自社の組成する投信または自社について客観性の高い ESG 評価を得たい場合や、販売会社が自社の投信商品ラインアップについて ESG 投資の観点から投信の選定、管理を高度化したい場合等に活用していただくことを想定しています。

本サービスを活用することで、ESG 投資という観点での投信商品の品質向上、ひいては社会課題の解決に資する商品ラインアップの構築が実現できるものと確信しています。MAB は、先駆的な SX への取組みによって「持続可能な社会の実現」と「安定した資産形成」を目指すりそな銀行、埼玉りそな銀行を、今後も ESG 評価の視点から最大限に支援いたします。

以上

<ESG 評価サービスについて>

個々のファンドの ESG 運用プロセスの堅確性を評価する①ESG 運用プロセス評価と、運用会社としての ESG 投資に対する取組み姿勢を評価する②ESG 運用会社評価に加え、これら 2 つの概念を統合した③ESG ファンド評価をご用意しています^(※2)。



※2 MAB の ESG 評価サービスの体系を説明したものであり、りそな銀行、埼玉りそな銀行へ提供しているサービスとは必ずしも一致しません。

※3 GSIA とは、「Global Sustainable Investment Alliance(世界持続可能投資連合)」の略称です。

※4 PRI とは、「Principles for Responsible Investment(責任投資原則)」の略称です。

<三菱アセット・ブレインズ株式会社について>

三菱アセット・ブレインズ株式会社は、情報インフラを整備することで投資信託市場の成長に貢献することを趣意として、1998年12月に設立されました。資産運用市場における投資家間の情報格差の是正を目指して、中立公正な投信評価業務を核とした各種コンサルティングを展開しています。近年は、投信商品選定・管理プロセス高度化サービスや預かり資産営業支援システムを活用した販売戦略支援等のソリューションを拡充し、投信販売会社のフィデューシャリー・デューティ一実践を支援しています。

■会社概要

名称 : 三菱アセット・ブレインズ株式会社
所在地 : 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル西館 8 階
代表者 : 取締役社長 鱸 正明
URL : <https://www.mab.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

マーケティンググループ

TEL : 03-6721-1027

e-mail : fiduciaryduty@mab.co.jp